

# ねむろ市議会だより

平成27年3月閉校の昆布盛小学校（閉校記念誌より）



NEMURO CITY COUNCIL NEWS

発行／根室市議会 根室市常盤町2の27 根室市議会事務局  
TEL(0153)23-6111 FAX(0153)24-5820

## 主な内容

- 3月定例月議会  
・「代表質問」4会派………②  
・「一般質問」6人……………④  
議会の会議日程及び質疑内容等 ⑧  
政務活動費の収支状況 ⑪  
議会の活動 ⑫  
根室市議会からのお知らせ 他 ⑫

第36号

令和3年(2021)  
5月1日

昆布盛小学校校歌  
金浜 慶治 作詞作曲

太平洋の黒潮を  
あびて育つ駒丘  
我学舎は  
こゝにあり  
りんどうの青き香るごと  
明るく清く美しく  
我なすわざに  
光あれ  
希望は高く新しく  
人のつとめをまなびつ、  
我学舎に  
榮あれ



「ねむろ市議会だより」では、第32号から合併・統合等で閉校となった市内小学校の写真を市教育委員会の協力により掲載しています。

昭和10年1月の開校以来、長きにわたり卒業生をはじめ、地域の方々や市民の皆様に親しまれ、たくさんの思い出が詰まった小学校の当時の様子に思いを馳せながら、郷土を愛する心をいつまでも持ち続けていただければ幸いです。

## 令和3年度 根室市議会報告会

- 日時：5月22日（土）  
午後6時30分～7時30分
- 場所：根室市総合文化会館  
第2講座室（2階）

○令和2年度の議会報告会は新型コロナウイルス感染症の影響から中止としましたが、本年度は感染対策を行った上で、時間を短縮しての開催を予定しています。

○感染対策など事前準備に要するため、参加をご希望される方は5月18日（火）までに、根室市議会事務局へ電話等でお申し込みください。  
TEL (0153) 23-6111 (内線2312)  
FAX (0153) 24-5820  
e-mail  
gikaijimukyoku@city.nemuro.hokkaido.jp

※新型コロナウイルス感染症の拡大等により、議会報告会の開催が困難となった場合は、根室市議会のホームページやフェイスブック、新聞報道等により中止のご案内をいたします。



# 「代表質問」概要

(3月11日)

\*掲載している質疑の内容については、質問した議員自らがまとめたものであり、詳しい質疑内容は、5月下旬頃に市ホームページで確認いただけます。

**代表質問** 創 新

滑川 義幸 議員

## 産業経済対策について

**問**

水産都市根室を支えてきた漁業についての課題と目指すべき未来像について伺う。

**答**

持続可能な生産体制を構築するため、根室半島沿岸での「つくり育てる漁業」の確立が最も重要な要素となる。その為の組織体制として、水産経済部に「水産指導課」を新設し沿岸漁業対策を強化する。また、「根室市栽培漁業研究センター」の運用開始を受け、増養殖系水産技師1名を増員し、新たに6人体制で漁協など関係団体と一緒に取り組み、沿岸漁業振興施策の推進、資源の増大対策などを強化してまいる。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

**問**

新型コロナウイルス感染症対策としてウイズコロナ、アフターコロナを見据えた社会変容への対応と行政のリーダーシップについて伺う。

**答**

社会変容の対応のため、オンライン学習環境の整備に向けたGIGAスクール構想の前倒しなど、各種対策の充実を図ってきた。今後とも、先頭に立って「感染拡大防止」「経済活動回復」の両立に向け、対策を取り進めていく。

## 防災・減災対策と新庁舎建設について

**問**

災害拠点である新庁舎整備事業の計画の進捗状況と、財源対策の見通しについて伺う。

**答**

今年度中に「実施設計」に着手する状況である。財源については「公共施設等適正管理推進事業債」や「防災対策基金」のほか、

「財政調整基金」を確保する考え。さらには、災害時における、一時避難者の受け入れスペースに対する補助制度の活用も検討しており、今後も引き続き、あらゆる財源確保に努めていく。

## 令和3年度予算編成を踏まえた財政状況に対する認識と行財政改革への取り組みについて

**問**

ふるさと応援関連寄附金の積立・運用ルールと活用財源としての見通しについて伺う。

**答**

ふるさと応援寄附金の基金残高については、本年度末には約96億8千万円を確保する見込みで、当初の積立目標に達する見通しである。このため、現在これら基金に関する「管理方針」について再整備を進めており、近く新たな積立目標や活用計画についてお示ししたい。

**代表質問**

日本共産党根室市議会議員団

鈴木 一彦 議員

## P C R 検査の拡充について

**問**

市長は市政方針の中で、「感染症対策と産業経済対策」を第一に挙げているが、感染症は人の往来によって広がる可能性が高く、また、経済は人の動きにより活発になっていくことから、感染症対策と産業経済対策のバランスは難しいと考える。そこで、P C R 検査を拡充し、旅行やビジネス等で根室を訪れる方が積極的に検査を受けられるようなシステムを構築すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

**答**

旅行者やビジネスで来根される方には、それぞれの責任において感染対策を実施していただき、P C R 検査体制の拡充が難しい当市の現状を鑑み、市・市民・事業者ができる感染対策を実施し、感染防止の取り組みを進めてまいる。

## 北方領土問題の解決を見据えた関係諸施策の促進について

**問** 最近のロシア政府の見解や外交姿勢などをみると、「領土問題を先送りすることなく終止符を打つ」ということは一筋縄ではいかないのでは。こうした状況のもと、市長の役割として、居住地を奪われたことによる経済損失に対する補償をしっかりと国に求めていくことが重要では。

**答** 領土問題が未解決であることに起因して被る不利益等は、積極的な内政措置で軽減されるべきと考える。領土問題が及ぼす直接的な影響や日ロ関係の状態等が及ぼす影響などにより、地域が受ける経済的な損失に関する分析も含めて検討してみたい。

## ジェンダー平等について

**問** 管理職への女性の積極的な登用、市民周知など、市が取り組む\*ジェンダー平等について、市長の見解を伺う。

**答** ジェンダー平等に向け、計画を策定しその推進に取り組んでおり、職員や審議会等における女性の割合を増やすことも必要な取り組みとして進めている。引き続き、様々な場面におけるジェンダー平等に向け、性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる共生社会の実現に向けて取り組みたい。

**代表質問** 市政クラブ

小沼 ゆみ 議員

## コロナ禍における避難所の在り方について

**問** 昨年、北海道は三密対策を取り入れた「避難所マニュアル」を策定し、感染症対策を考慮した避難所の運営や避難者のスペース確保等に伴う、「分散避難」や可能な限り多くの避難所を確保するよう各市町村に要請があった。当市における「避難所マニュ

アル」策定状況と分散避難の確保（ホテル・旅館等）について、現状を伺う。

**答** 北海道からの要請を受け、感染症対策を盛り込んだ「避難所開設・運営マニュアル」を策定し、先般の高潮警報に伴う「避難準備・高齢者等避難開始」の発令に合わせ、避難者の体調確認やダンボールパーテイションの設置など感染症対策を講じた避難所の運営を行った。その検証にあたり、配置した職員へのアンケート調査を実施し、その中で出された意見を整理したうえで、速やかにマニュアルを改定する予定である。コロナ禍における避難所等の確保については、感染症対策を考慮すると、これまでの想定していた収容人数分のスペースを確保することは困難であり、親戚や知人宅への避難、ホテル・旅館等の活用など分散避難について検討を進めているが、観光シーズンなどの繁忙期においては、避難所としての確保が難しい状況にあることから、引き続き根室旅館組合との協議を重ねてまいる。

**問** 大規模災害時において、他の自治体では宗教施設にも多数の地域住民が避難されており、寺院の多い当市においても、宗教施設と連携して新たな避難所を確保してはどうか。

**答** 暫定的な避難所として有効と考え、活用の形態や法的課題などを整理し、施設管理者等との協議を取り進める。

## 避難所開設にあたってのペットの同行避難について

**問** 環境省は「人とペットの災害対策ガイドライン」を策定し、飼い主との「同行避難」を推奨しているが、当市の対応について伺う。

**答** 盲導犬等は例外としつつ、飼い主による管理のもと、居住スペース外におけるケージ等での飼育が原則とするなどの基本的なルールを定め対応する。

\*ジェンダー平等：この場合は社会的・文化的につくられる男女の差がなく、その役割がすべての人にとって平等であること。

**代表質問 大地**

**富川 歩 議員**

**コロナ禍におけるこれからの北方四島ビザなし交流事業について**

**問** 元島民の想いをかなえるために、感染症対策をした「えとぴりか」で、感染リスクの低い墓参から実現をしてはどうか。

**答** 北方四島交流事業等の再開に向けては人的接触が限定的な北方墓参から実施するということも一つの考え方であるが、感染症対策に万全の方策が講じられ、元島民の方々が安心・安全に事業に参加できる環境を整えることが何よりも重要であると考える。

**小・中学生に対する防災教育について**

**問** 小中学生の防災教育が重要と考えるが、現在の取り組みについて伺う。

**答** 各学校の環境やニーズに対応しながら、防災教育を進めているところである。

**問** コロナ禍におけるSNSを利用した防災啓発について市長の見解を伺う。

**答** \*ユーチューブチャンネル「あっとほーむねむろ」で防災学習動画を掲載したところであり、積極的にSNSを利用していく。

**市立根室病院の面会対策について**

**問** オンラインなどによる面会の実施が可能かどうか伺う。

**答** 他病院の事例などを調査し、検討を進めてまいりたい。

**コロナ禍における孤独・孤立対策について**

**問** どのような支援を考えているのか市長の見解を伺う。

**答** 食料品や生活必需品を提供する制度を設け、少しでも経済的・精神的負担が軽減され、生活不安の解消を図り、きめ細かな支援の

実践に努めてまいりたい。

**高齢者福祉について**

**問** 施設の老朽化・狭隘化など建設当時とは状況が違ってきているが、根室市老人福祉センターの今後の整備方針について伺う。

**答** 現状の施設の利用状況や課題等を整理し、将来的な財政的負担も勘案しながら、他の施設との集約化・複合化や配置、事業の優先順位等も含め、検討してまいりたい。

**学校給食について**

**問** 安心で安全な給食の提供を続けて行くためには、現在老朽化が進んでいる上に、狭隘である給食共同調理場をセンター化する必要があると考えるが、早期実現は可能かどうか伺う。

**答** 【教育長】調理場が狭隘で、食物アレルギーにも対応食を用意する余裕がない状況となっており、新たに学校給食センターを建設することが必要と考えられることから、十分な協議を続けてまいりたい。

**「一般質問」概要  
(3月12日)**

\*掲載している質疑の内容については、質問した議員自らがまとめたものであり、詳しい質疑内容は、5月下旬頃に市ホームページで確認いただけます。

**一般質問**

**橋本 龍一 議員**

**高齢者等の健康増進や生きがい活動の推進へ**

**問** 地域コミュニティとして町内会や老人クラブ等が実施してきた高齢者等を対象としたサロン活動が停滞している。コロナ禍における地域福祉活動のあり方について、地域の関係団体と検討していく必要がある。

**答** 外出や社会参加・つながりの持ち方について、従来の固定概念に捉われずに、関

\*ユーチューブチャンネル「あっとほーむねむろ」：根室市内向けの学習動画素材として根室市教育委員会が開設したチャンネル。体操や本の読み聞かせ、英会話や折り紙、自然、歴史、手話など学校教育以外の様々な学びを投稿している。

係団体と連携し「通いの場」以外の多様な手段や選択肢を検討する。

**問** 市の公共交通政策の構想・計画が進まない中であるが、福祉施策として、自家用車等の無い一定の年齢層以上に対して、タクシー乗車料の助成等の検討をしてほしい。

**答** 公共交通機関の利用が困難な高齢者など日常生活を送る上で、移動手段の確保は全国的な課題。地域の実情など課題を整理し、他先進事例等を参考に調査・研究したい。

## 子ども達のより良い教育環境に向けた教員の働き方改革を

**問** 市教委の「学校における働き方改革のための業務改善計画」による取り組み状況と今後の課題は?

**答** 【教育長】スクールサポートスタッフの全校配置やICTによる教材の共有化、部活動休養日・学校閉学日の実施、学校教育指導室の設置などサポート体制を充実してきた。今後はICT支援員や部活動指導員などサポート体制の充実に努める。30人学級の実現など教員定数の改善を大いに期待し、国・道へ教員の勤務条件改善に関わる制度面の充実を引き続き要望する。

## 医師の働き方改革への対応

**問** 医師の長時間労働の改善へ適切な労務管理の徹底などの取り組みで成果をあげることが医師等医療従事者から選ばれる病院の前提となる。

**答** 2024年4月から医師は原則、年960時間以下の時間外労働の上限規制が適用される。市立根室病院は概ね基準内の時間外勤務となっている。今後は医師から他職種への\*タスクシフトも対応が求められ、地域医療の確保と働き方改革への対応に向け、今後とも医師や医療従事者の確保対策に取り組む。

## 一般質問

**久保田 陽 議員**

### 学校施設整備を早急に!

**問** 北斗・成央小学校の老朽化は深刻さを増しており、給食センターの位置付けを含めた学校施設の環境整備を推進する必要がある。学校施設整備の優先度を図り、必要財源を確保することは極めて重要。

**答** 小・中学校にiPadを整備するなど、児童生徒の施設充実を図ってきた。今後も安心して学ぶ場所を提供するため、必要な予算確保に努めたい。いずれにしても学校を含む教育施設に係る情報共有など教育委員会と連携を密にしながら教育環境の整備に努めたい。

### あと10年のCO<sub>2</sub>対策が地球を人類を救う!

**問** 地球温暖化により北極圏の氷河が毎年、東京23区の面積で高さ800㍍分の氷が融解しており、昨年は北極圏シベリアの気温が38度を記録し、数万年蓄積した永久凍土が溶け、表土から新種のモリウイルスが採取された。このウイルスは12時間で1千倍に増殖し、生物の細胞を死滅させる脅威のウイルスとされ、研究機関からWHOに感染防止を呼びかけている。また、昨年オーストラリアでは二酸化炭素を吸収する森林が焼失し、約30億匹の動物が犠牲となるなど、昨年だけで日本列島の面積の1.7倍が高温乾燥により焼失している。このような温暖化の影響を学校教育において映像を通じて伝え学ぶことが必要ではないか。また、社会教育においても市民へ伝え新たな認識に立つなどの取り組みも必要ではないか。

**答** 【教育長】学習指導要領においても、「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられ、教育活動全般で\*SDGsの担い手に必要な資質・能力向上を図ることとされており、提案のあった取り組みについて、実際の授業では映像や動画の活用は有効と考えている。また、

\*タスクシフト：この場合は、医師の労働時間短縮のため、医師が從来行っていた業務のうち、看護師などの（医師免許を持っていない）他職種でも実施可能な業務を移管すること。

\*SDGs（エスディージーズ：持続可能な開発目標）：世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲットで、貧困問題はじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなど、持続可能な社会をつくるために世界が一致して取り組むべきビジョンや課題を網羅。

教育委員会事務局職員で横断的に取り組む学習教材づくりにおいても、地球環境問題を題材とした拡充を図りたい。ユーチューブにチャンネルを開設した「あっとほーむねむろ」を通じ、広く公開するほか、一般市民に対しても学習機会の拡充に努め、持続可能な開発目標について正しい認識と理解を深めたい。

**一般質問****田塚 不二男 議員****高齢者福祉、介護施策の充実について****問**

高齢者福祉の課題、現状の認識と今後の施策について見解を伺う。

**答**

第8期高齢者保健福祉計画の策定にあたり実施したアンケート調査では、70歳以上の家族介護者が約4割を占めるなど、老老介護の実態や7割以上の高齢者が将来的に施設入所となった場合、入所費用の負担は困難と答えるなど高齢化に伴う地域課題が明らかになった。このことから、「地域で生きがいを持ち活き活きと暮らす」、「住み慣れた地域で安心して暮らし続ける」、「自立を支える介護サービスの安定提供」の3つの柱を定めるとともに、18項目の具体的な施策を掲げ取り組んでいく。

**問**

認知症グループホーム利用者の負担軽減について伺う。

**答**

認知症グループホームの入所費用は、原則1割負担の介護サービス費のほか、家賃、食費、光熱水費の負担があり、平均で月額17万円程度と伺っており、こうした現状から特別養護老人ホームや介護老人施設等における低所得者の利用負担の軽減と同程度の軽減が図られるよう、国や道の交付金を活用し、入所費用のうち家賃相当について月額3万円を上限に、市独自に助成を行う。

**問**

老人福祉センター建替えについて伺う。

**答**

今後の整備方針は、現状の利用状況や課題等を整理し、将来的な財政負担も勘案しながら、他の施設との集約化・複合化や配置、事業の優先順位等も含め検討したい。

**海外との経済交流等について****問**

国際姉妹都市との交流について伺う。

**答**

令和2年度に中止となったシトカ市への訪問団派遣は、令和3年度に改めて実施すべく調整しているところである。また、セベロクリリスク市との交流は、北海道が主催する「ロシア地域間交流推進協議会」に参画し、姉妹都市のあり方も含めて検討していきたい。

**問**

海外との人的交流について伺う。

**答**

外国人技能実習生の受け入れ状況は、昨年12月末で273人で、業種は水産加工業が大半であるが、酪農業や建設業の一部でも受け入れが進んでおり、漁業や介護の分野も受け入れを希望する声があることから、市としても海外との人的交流の拡大は、地域における人材不足の解消や若い人材確保に繋がる有効なものと認識している。

**一般質問****工藤 勝代 議員****太陽光発電施設と地域の景観を守るために取り組みについて****問**

太陽光発電を全て否定するものではないが、調和なく広がることで根室の魅力は半減する。広がる草原、その向こうに見渡す海の景色、野鳥が訪れる湖やチャシとよばれる史跡など、根室の良さを守るためにも、太陽光発電施設の増加について一定のルール化も必要と考えるが見解を伺う。

**答**

「地球温暖化対策推進法」の改正案において、市町村が再生可能エネルギーを促進する区域を設定すること、環境への配慮などの

方針等を定めるよう努めることとしている。まずは、本法案の動向を注視してまいりたい。

## 子育て世代包括支援センターの設置について

**問** 国は妊娠から出産、幼児期において、切れ目ない支援を進める「子育て世代包括支援センター」を2020年度までに全国展開する構想を示しているが、取り組み状況を伺う。

**答** こども子育て課に配置される保健師を中心に、保健課、子育て相談所と横断的な連携をしながら令和4年度を目指し、開設準備を進める。

## ファミリーサポート事業について

**問** 保護者が働きやすく安心して子育てできる環境のためにも、子どもの施設送迎や預かりなども可能なファミリーサポート事業の早期実現が必要と考えるが見解を伺う。

**答** 近年、親族や知人など、他に頼れる方があらず、子育てに苦労されている方々からのニーズが高まっていると認識している。現在、事業を民間へ委託する方向で受託可能な業者と協議を始めたところであり、早期の実現に向けて、精力的に取り組んでまいりたい。

## 障がい者の就労支援について

**問** 障がい者の一般就労の促進、福祉的就労の場の確保のためにも就労移行支援事業が必要と考えるが見解を伺う。

**答** 通所により就職に向けたサポートを受けられる就労移行支援事業所の重要性は十分認識しているが、運営方法や人員確保など新規に展開するには課題も多い。今後、必要な支援も念頭に、関係事業所等と課題解決に向けた協議を進めてまいる。

## 一般質問

## 足立 計昌 議員

### 子育てしやすいまちづくりの推進について

**問** 子育て支援に関する保育料、給食費等の無償化施策に対する考え方と財源対策について見解を伺う。

**答** 令和3年度で新たに出産祝金支給制度の創設や、かねてから実現を目指していた市内小中学校の給食費無償化の実施に至ったが、これらの財源対策は、子ども未来基金の活用を見込んでおり、令和6年度末までの継続性は確保できる見込みではあるが、更なる長期的な財政確保については、現在、基金の管理方針の再整理を進めているので、その中で今後の見通しについて示したい。

### 移住交流の促進について

**問** 地域おこし協力隊事業について、令和3年度、新たに10人を募集するとしているが、どのような事業を展開するのか、見解を伺う。

**答** 令和3年度においては、観光や福祉など市民活動の幅広い分野にわたって地域おこし協力隊を受入れ、地域資源を活用した地域おこし活動や様々な分野の協力活動に従事して頂き、地域の活性化を促進していく。受入れにあたっては、任期終了後の定住・定着に繋がるよう、外部団体等とも連携し進めていく考えで、隊員の能力が最大限発揮され、地域に活力がもたらされるよう活動のサポートに努める。

### 広報広聴活動について

**問** ICTを積極的に取り入れ情報発信していくことが、最東端の街が全国区になるためには必要であり、SNS等の利用は有効と考えるが、今後の広報広聴活動の展開について、見解を伺う。

**答** 平常時や緊急時などあらゆる場面において、情報共有が図られることが重要との

\*ファミリーサポート事業：乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する調整、連絡を行う事業。

考えから、「市民と行政がともに考え方取り組む双方の情報共有」をテーマに、市政モニターの皆様が議論を重ね、本年1月に提言書を頂いた。その中でも、とりわけ若年層に対するSNSの積極的な活用等を始め、様々な提言があった。これらも踏まえ、各世代に合わせたよりきめ細やかな広報広聴活動の展開に努めていく。

## 一般質問

## 久保 浩昭 議員

## 旧逓信省千島回線陸揚げ庫の文化財登録について

## 問

文化財として審査を行っている最中ではあるが、どのような形で保存・維持するのか、また、先日の爆弾低気圧等に対する高潮対策や現在懸念されている千島海溝の地震津波災害、市民や元島民後継者への教育、さらには、北方領土問題の啓発・進展の為にこれからどの様に活用していくべきなのかななど課題は沢山ある。旧千島回線陸揚げ庫の文化財登録にむけて専門家組織の設立などの準備について市長に伺う。

## 答

本施設については、本年1月に教育委員会より登録有形文化財の申請手続きを行ったところであり、今後、文部科学省所管の文化審

議会の諮詢答申を経て、文化財登録原簿に登録されるか否か、決定がなされるものと承知している。本施設は、かつて「北方四島に日本人が住んでいたことを示す証」として、当時の姿を残す数少ない貴重な歴史的構造物であることから、北方領土問題への啓発施設として、さらには貴重な文化財として、市民はもとより、来根される方々に広く周知するとともに、積極的に活用していきたい。なお、具体的な施設の保存・活用方法については、専門家の意見・助言などを伺いながら、慎重に判断していく必要があると認識をしており、教育委員会とも連携し、新年度の6月を目指して専門家会議を立ち上げ、検討を進める。

## 意見

北方四島関連の文化財登録は全国初であり、先の一般質問においても、北構コレクションを始め、根室市にはオホーツク人や千島アイヌのチャシ群など、沢山の歴史的資料が眠っており、これらも調査・研究を行わなければならぬと提言している。この度の文化財登録についての「専門家会議」で終わらせるのではなく、継続して協議を行う為の組織でなければならないと思う。千島回線陸揚げ庫の文化財登録を切り口にし、教育委員会と連携し、北方四島に纏わる資料の調査・研究の組織として取り組んで頂きたい。

## 1月緊急議会、2月緊急議会、3月定例月議会の会議日程及び質疑内容等

## 1月緊急議会

議会期間 1月25日(月) 《1日間》

## ○議題

議案	予算関係	令和2年度根室市一般会計補正予算（第9号） 令和2年度根室市病院事業会計補正予算（第4号）	【全会一致で可決】
報告	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）		

## 2月緊急議会

議会期間 2月12日(金) 《1日間》

## ○議題

議案	条例等	ふるさと遊びの広場整備工事（建築主体）請負契約の締結について 根室市新型コロナウイルス感染症関係者の人権擁護に関する条例	【全会一致で可決】
	予算関係	令和2年度根室市一般会計補正予算（第10号） 令和2年度根室市病院事業会計補正予算（第5号）	

## 3月定例月議会 会議日程

### ■ 3月定例月議会において全会一致で可決された議案・意見書等

		議件名・意見書	
議 案	人 事	人権擁護委員候補者の推薦について	
	条 例 等	根室市職員定数条例の一部を改正する条例	根室市職員給与に関する条例等の一部を改正する条例
		根室市手数料条例の一部を改正する条例	根室市国民健康保険条例の一部を改正する条例
		根室市保育所条例の一部を改正する条例	根室市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例
		根室市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	根室市介護保険条例の一部を改正する条例
	予算関係	根室市訪問介護利用者負担の助成に関する条例の一部を改正する条例	
		根室市介護等給付に係る住宅改修費支給限度基準額を定める条例の一部を改正する条例	
		指定管理者の指定について（福祉会館）	指定管理者の指定について（老人福祉センター）
		指定管理者の指定について（第二老人福祉センター）	指定管理者の指定について（白鳥台センター）
		根室市障がい福祉計画の策定について	根室市障がい児福祉計画の策定について
	意見書案	根室市介護保険事業計画の策定について	根室市高齢者保健福祉計画の策定について
		根室市議会委員会条例の一部を改正する条例	
		令和3年度根室市一般会計予算	令和3年度根室市市民交通傷害共済事業特別会計予算
		令和3年度根室市流通加工センター汚水処理事業特別会計予算	
		令和3年度根室市農業用水事業特別会計予算	令和3年度根室市介護保険特別会計事業勘定予算
		令和3年度根室市港湾整備事業会計予算	令和3年度根室市水道事業会計予算
		令和3年度根室市下水道事業会計予算	令和2年度根室市一般会計補正予算（第11号）
		令和2年度根室市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第4号）	
		令和2年度根室市介護保険特別会計事業勘定補正予算（第4号）	
		令和2年度根室市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	
		令和2年度根室市水道事業会計補正予算（第4号）	令和2年度根室市下水道事業会計補正予算（第4号）
		令和2年度根室市病院事業会計補正予算（第6号）	令和2年度根室市一般会計補正予算（第12号）
		令和2年度根室市病院事業会計補正予算（第7号）	
		米の需給改善と米価下落の歯止め策を求める意見書	

### ■ 3月定例月議会において賛成多数で可決された議案等

(○：賛成、×：反対、-：欠席(退席))

		議 件 名 ・ 意 見 書	創 新	市政	大 地	共 産	千 葉	久 保 田	壺 田	副 議 長
請 願	条 例	根室市の日本海溝・千島海溝沿い巨大地震・津波避難対策について人命を守る防災・減災政策の強化と充実を求める請願	*趣旨採択							
			○	×	○	-	×	○	×	○
議 案	予算関係	根室市火葬場条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○
		令和3年度根室市国民健康保険特別会計事業勘定予算	○	○	○	×	○	○	○	○
		令和3年度根室市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○
		令和3年度根室市病院事業会計予算	○	○	○	×	○	○	×	○

### ■ 3月定例月議会において報告された議件

		議 件 名 ・ 意 見 書
報告	根室市障がい者計画の策定の報告について	

\*趣旨採択：請願について、願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に、不採択とすることもできないとして採られる請願に対する決定の方法。

## ■主な議案・質疑の内容

### ●総務常任委員会（審査件数：4件）

「根室市の日本海溝・千島海溝沿い巨大地震・津波避難対策について 人命を守る防災・減災政策の強化と充実を求める請願」  
 ・請願のタイトル、理由、項目については願意妥当とはならないが、今後の防災減災政策における市民の命を守るためにの施策の見直しや更なる充実について、財源見通しなども見極めながら行政にしっかりと取り組んではいいという願いについては賛同できる

#### 「根室市職員定数条例の一部を改正する条例」

・職員定数条例における福祉分野の定数の考え方について

#### 「根室市手数料条例の一部を改正する条例」

・今回の法改正に伴うその他の措置の部分に対する地域としての取り組みについて

### ●文教、厚生常任委員会（審査件数：15件）

#### 「根室市保育所条例の一部を改正する条例」

・人口減少を見据えた今後の保育所再編への考え方について

#### 「根室市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

・今後に向けた国民健康保険税課税限度額の設定等の考え方について

#### 「根室市介護保険条例の一部を改正する条例」

・介護保険料算定に係る所得段階の対象者要件の改正理由について

#### 「根室市介護等給付に係る住宅改修費支給限度基準額を定める条例の一部を改正する条例」

・住宅改修費助成の利用状況と利用期間の延長について

#### 「指定管理者の指定について（福祉会館）」

・地震発生時の対応等について

#### 「根室市障がい児福祉計画の策定について」

・障害児通所支援の利用者数が減少した要因について

#### 「根室市介護保険事業計画の策定について」、「根室市高齢者保健福祉計画の策定について」

・事業所の閉鎖と今後ピークを迎える要介護者認定者の介護サービス利用に対する考え方等について

### ●産業経済常任委員会（審査件数：1件）

#### 「指定管理者の指定について（白鳥台センター）」

・利用者からの苦情・要望に対する対応状況について

## ◆予算審査特別委員会

3月16日から19日までの4日間にわたり、令和3年度当初予算案について質疑を行い、全会一致及び起立採決により、「可決すべきこと」に決定しました。

質疑のあった主な議案と質疑については次のとおりです。

### ●一般会計

**【総務費】**・地域おこし協力隊推進事業の増額要因とその役割等について  
 ・防災訓練の重要性と今後の取り組みに対する考え方について

**【民生費】**・高齢者福祉事業団の除雪サービス従事者の状況と人材確保について  
 ・こども医療費給付費の具体的な内容と今後の給付拡大への考え方について

**【衛生費】**・地域医療対策推進事業の内容と医療従事者応援プロジェクトについて  
 ・新たな廃棄物処理施設整備の事業スケジュールについて

**【労働費】**・若年者等雇用促進支援事業の実績と減額要因について  
 ・U I ターンに係る労働行政と移住定住促進事業部門との連携について

**【農林水産業費】**・農業次世代人材投資事業の内容と予算措置の根拠及び道支出金について  
 ・さけ・ます再生産対策事業における回帰率低下の原因と今後の事業展開について

**【商工費】**・企業誘致推進事業の現状と今後の具体的な取り組みについて  
 ・コロナ禍における観光客の入込状況とS N S等を活用したP Rについて

**【土木費】**・海岸保全事業の促進に向けた今後の要望対応等について  
 ・(仮称)ふるさと遊びの広場管理運営経費の内訳及びコロナ対策を含めた運営方法と体制について

**【消防費】**・救急救命士の運用状況と今後の増員見通し等について  
 ・消防分遣所等整備工事の内容とその他分遣所の整備予定について

**【教育費】**・通級指導教室の利用児童数と支援のあり方について  
 ・令和3年度における学校開放の見通しと総合体育館の建設について

**【公債費～予備費】**・令和3年度の地方債発行に至った要因と財源対策への考え方について  
**【歳入】**・地方交付税の推移及び自治体側から見た交付税のあり方と対応について

## ●各事業・特別会計

### ○根室市市民交通傷害共済事業特別会計予算

- ・交通共済事業の今後の見通しと加入率向上に向けた取り組みについて

### ○根室市国民健康保険特別会計事業勘定予算

- ・国民健康保険税に係る減免制度等の課題と国への改善要望について
- ・国保運営基金の繰入れ状況や被保険者数の推移等から考察する今後の国保会計の経営状況について

### ○根室市流通加工センター汚水処理事業特別会計予算

- ・汚水処理施設の必要性と今後の方針性について

### ○根室市介護保険特別会計事業勘定予算

- ・第8期介護保険事業計画における介護サービスの概要と現状について
- ・介護人材確保に向けた今後の取り組み等について

### ○根室市後期高齢者医療特別会計予算

- ・先進事例を参考とした後期高齢者医療制度の周知等に関する取り組みについて

### ○根室市港湾整備事業会計予算

- ・漁獲物陸揚使用料の今後の積算等の考え方について
- ・港湾整備事業経営戦略及び根室港区第1号水産上屋の基本計画の推進と収益の減少に対する考え方について

### ○根室市水道事業会計予算

- ・水道使用料の収納状況とコロナ禍における実情について
- ・管路の更新に対する基本的な方針について

### ○根室市下水道事業会計予算

- ・ストックマネジメント計画における市の課題について
- ・国の交付金の配分率と建設改良費における工事等の進捗状況について

### ○根室市病院事業会計予算

- ・コロナ禍での病院経営の改善へ向けた取り組み等について
- ・薬剤師の計画的配置と収益の試算について

## 令和2年度 政務活動費の収支状況

### ●政務活動費とは

「地方自治法第100条第14項から16項」に規定する議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるもので、交付の対象、額及び交付の方法並びに政務活動費を充てることができる経費の範囲は条例で定めなければなりません。本市においては「根室市議会政務活動費の交付に関する条例」および「根室市議会政務活動費の交付に関する規則」の規定に基づき、根室市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市議会における会派等に交付されます。

なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から経費節減を申し合わせ、政務活動費の活用を一部自粛することとしていた結果、全体の執行率が15.1%となりました。

### ●交付額及び交付対象 議員一人あたり年額240,000円が会派等に対して交付されます。

### ●政務活動費使途基準 政務活動費は、条例で定める以下の使途基準に従って使用します。 項目：調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、北方領土対策活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、人件費、事務所費

R3.3.31現在（金額：円）

項目	創 新	市政クラブ	大 地	日本共産党 根室市議会議員団	無所属 (千葉智人)	無所属 (久保田陽)	無所属 (壱田重夫)	合 計
所属議員	6人	3人	3人	2人	1人	1人	1人	17人
交付決定額(A)	1,440,000	720,000	720,000	480,000	240,000	240,000	240,000	4,080,000
活動費決算額内訳	調査研究費						137,426	137,426
	研修費		2,500	50,660			36,280	89,440
	広報費	22,110		16,500				38,610
	広聴費							0
	要請・陳情活動費							0
	北方領土対策活動費							0
	会議費							0
	資料作成費							0
	資料購入費	22,000	88,226	30,539	20,738	4,540	166,043	
	人件費							0
	事務所費	7,495	62,619	22,162	78,051	14,355	184,682	
決算額(B)	51,605	153,345	0	119,861	0	98,789	192,601	616,201
差引返納額	1,388,395	566,655	720,000	360,139	240,000	141,211	47,399	3,463,799
執行率(B/A)	3.6%	21.3%	0.0%	25.0%	0.0%	41.2%	80.3%	15.1%

※「事務所費」とは、「会派又は議員が行う活動に必要な事務所（会派又は議員控室とする。）の管理に要する経費」のことをいいます。

※交付決定額を超える決算額については、会派等の負担となります。

※決算額が交付決定額に満たない場合は、その差額を返還することとなります。

## 議会の活動

### 「根室市新型コロナウイルス感染症関係者の人権擁護に関する条例」を制定しました。

総務常任委員会では、新型コロナウイルス感染症による誤解や偏見、差別を無くし、感染された方や関係する方々の人権を守るために、本条例の制定に向け、議論を重ねてきました。2月12日の緊急議会で本条例が成立し、その内容を先般、チラシにして市民の皆さんにお知らせしたところです。

今後も本条例に基づき、市、議会、市民及び事業者がそれぞれの責務や役割を果たし、また、市民一人ひとりが互いを思いやり、個人のプライバシーや人権の尊重に努め、安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指してまいります。



### 根室市議会からのお知らせ

#### ●今後の議会開催(予定)

▶ 6月定例月議会：6月15日～

※日程等の詳細は、議会運営委員会において決定後、市のホームページでお知らせいたします。

#### ●本会議・委員会の傍聴について

= 根室市議会は市役所3階です =

議会の本会議や各委員会は傍聴することができますので、ぜひお気軽にお越しください。

なお、傍聴の際には、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクを着用いただきますようお願いいたします。

#### ●市議会ホームページとフェイスブックページのご案内

根室市議会は「市民に開かれた議会」を目指す議会改革の取り組みとして、市議会ホームページ、フェイスブックページを開設し、市議会のさまざまな活動などを積極的に発信してまいりますので、ぜひご覧ください。

##### ■市議会ホームページ

根室市議会

検索



■ホームページ



■フェイスブックページ

■フェイスブックページ <https://www.facebook.com/nemuro.shigikai>

### 編 集 後 記

令和3年3月定例月議会にて各議案と予算の審議が活発に行われました。現在、コロナ禍という事で、ある意味、特殊な状況の中でどのように市中経済を維持するべきか、福祉と医療の安全確保、北方四島との交流事業の継続維持、また千島海溝の地震津波災害対策等、課題が多くあり、行政側と議論をしたところです。100人居たら100人全員が「納得」するというのは非常に難しい事ではありますか、皆さんにとつて何が最善なのか、コロナ禍に拘らず、今後も

議論して参りたいと思います。

昨年度の議会報告会はコロナ感染を避ける為、開催のタイミングを見計らっていたのですが、結局は開催を見送り、議会の活動報告を「議会だより」に頼る他無かったことは、ご了承頂きたいところです。なお、今年度の報告会については近日中に開催する方向で進めていますので、その際は是非、多くの皆さまのご参加をお願い致します。

広報委員会副委員長 久保浩昭